



CONTENTS	●第43回ジャパン建材フェア特集 いよいよ本番直前！見どころ一挙ご紹介!!...p.1	●JK 木造建築グループ『一般社団法人木質構造の設計情報を共有する会“木構造テラス”』のご紹介...p.2	●トップ対談...p.3
	●第43回ジャパン建材フェア特集 木質素材エリア・工務店支援コーナーのご紹介!!...p.4	●第43回ジャパン建材フェア特集 大注目！「JK BASE」のご紹介!!／●大注目！「セミナー」のご紹介!!...折込ページ	
	●第43回ジャパン建材フェア特集 事前来場登録／感染症対策について...p.5	●商品情報...p.6	
	●イチオシ! Bulls 第43回ジャパン建材フェア『Bulls コーナー』のご紹介／●電材課 商品紹介 E.COLLE 第43回ジャパン建材フェア『電材市』のご紹介...p.7	●新商品 NEWS 『新シリーズ「BEVAS」発売』／●合板天気図...p.8	

第43回ジャパン建材フェア特集 いよいよ本番直前！見どころ一挙ご紹介！！

ROAD to 2030 つなぐ今 つなげる未来

【開催期間】

8.26 金 **27** 土
9:30-17:00 9:00-16:00

会場 東京ビッグサイト 東展示棟 1・2・3ホール

ジャパン建材提案コーナー

ジャパン建材フェアでは、様々な提案コーナーをご用意して、みなさまをお待ちしております。プライベートブランド『Bulls』『J-GREEN』を始め、メーカー様とタッグを組んで商材を提案しているコーナーや、木材、合板商品が充実しているコーナー、暮らしにフォーカスしてさまざまな角度から提案を行うコーナーなど、見ても、聞いても、買っても楽しいコーナーが満載です！この機会にぜひ、モノ（商品）とコト（情報）をお持ち帰りください！

① 特価市

展示会限定のお買い得商品を多数ご用意！

特価市でのお買上実績に応じて、豪華景品が抽選で当たるガチャガチャ抽選会を企画しております！数量限定商品もございますのでいち早くブースへお越しください！

買う！

② Bulls コーナー

Bulls コーナーはジャパン建材のプライベートブランドである Bulls 商品を集めた販売コーナーです！日々の商売では見ることがあまりできない実際の商品もここでは一度にご覧いただけます！皆様のお越しをお待ちしております！

買う！

③ 電材市

新たに新設した電材カタログ「E.COLLE」と、これまで展開している「家電市」を融合させた「電材市」です！テーマは「最新家電で暮らしの快適さを」注目の創エネ省エネ商材コロナ禍の生活をサポートする空調・換気・防犯・防災用品からヘルスケアを含む最新家電まで一同にご覧いただけます！

買う！



会場 MAP ※一部

④ 木質素材エリア

合板・木材展示の歴史（展示即売）と未来（サステナブルビジョン）を融合し、ブース全体で“森”を設営。J-GREEN 商材を通じて、森林の循環利用、SDGs、森林認証を日常風景に落とし込みます。皆さまの視覚と嗅覚に木の良さ、木質の未来を訴え掛ける展示を是非ご体感ください！

買う！ 学ぶ！

⑤ JK BASE

「Road to 2030 ～つなぐ今 つなげる未来～」

ジャパン建材フェアのテーマに基づいた提案を行うブースです。快適な住まいと豊かな暮らしを実現するため JK BASE では【住まいゾーン】【SDGs ゾーン】【暮らしゾーン】で未来に繋がるヒントを発信します！

知る！ 学ぶ！

イベント PARK

過去最大級の巨大モニターを設置して多数の企画を予定しております！超有名講師の方をお招きし専門性に富んだ盛りだくさんなセミナーやよりジャパン建材フェアを楽しんでもらえるイベントも開催いたします！

知る！ 学ぶ！

⑥ 工務店支援ブース

『快適住実の家』サポートメンバーや JK グループ会社による住まいづくりに役立つサービスやツールをご紹介します。人手不足への対応や、労働環境の改善、スキルアップなど生産性に関する様々な課題を解決する場として是非ご活用ください！

知る！ 学ぶ！



特設サイト

<https://jkfair.jkenzai.co.jp/>



ジャパン建材
公式 LINE



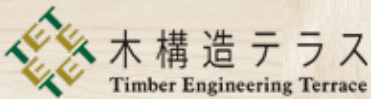
Instagram

@ jkenzai_fair



JK 木造建築グループ

JK 木造建築（旧木構造・木質化）グループは、総合力を発揮する「トータルシステム」で、皆様のお手伝いをしています!! ジャパン建材では、木構造建築室を中心に、木構造建築物の構造計画から施工までを手掛けています。詳細につきましては、各営業所または木構造建築室までお問合せください。



『一般社団法人木質構造の設計情報を共有する会』のご紹介

木構造テラスとは

『一般社団法人木質構造の設計情報を共有する会』（通称：木構造テラス）は非住宅木造建築を設計する際に必要な情報を広く共有する「場＝テラス」を作ることとを目的として設立され、現会員数は正会員・賛助会員合計で 102 社となりました。近年の非住宅木造建築の盛り上がりに伴い、実務設計者による木造の設計情報のニーズは非常に高まっています。しかしながら木材業界・学術者からの情報は、実務とは乖離している感があり、実務設計者が日々の業務で十分に活用できていないのが現状です。

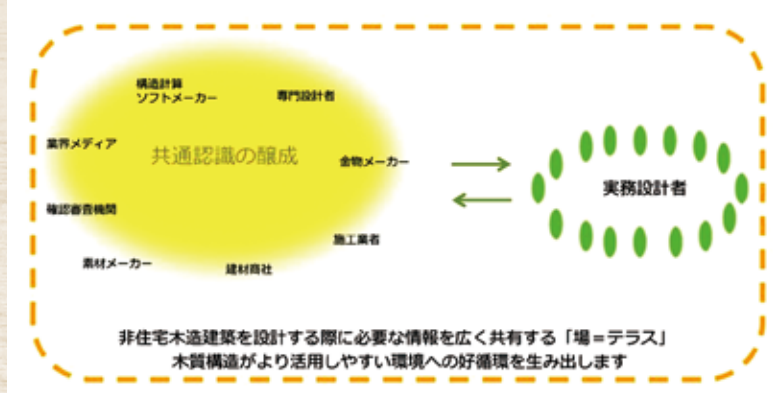


木構造テラス
代表
實成 康治 氏

そこで当会では、木造に関わる各社と構造計算ソフトメーカーが連携し、①スパン 10m 程度の部屋がある公民館や店舗、事務所、保育所等を木造らしいコストで実現するために必要な「地に足のついた設計情報」の提供を通して非住宅木造市場を創造すること、さらには、②製品・サービスを提供する会員各社と実務設計者との意見交換の中から製品ニーズを吸い上げ各々の製品・サービスをブラッシュアップすることにより木質構造がより活用しやすい環境への好循環を生み出すことを目指しております。

活動紹介

実務に直結した年間 6 回のスクール開催！内 1 回は公開セミナーとし会員様以外にも拡大案内をさせていただいております。
コロナウイルス感染拡大の影響により、WEB 開催を余儀なくされておりましたが今年度 5 月以降のスクールに関しては、LIVE と WEB のハイブリット開催をさせていただきました。5 月 19 日に開催した「中規模木造設計の心得」セミナーでは著名講師をお招きし、合計 298 名のお申込をいただき大盛況にて終了。6 月 24 日「解析ソフト FAP-3/MED-3 ～接合金物の概要と解析ソフト情報の整理」セミナーでは解析ソフト会社様／金物メーカー様の講師をお招きし、大変有意義なスクールとなりました。



～正会員一覧～

株式会社あい設計	ウッド・ハブ合同会社
株式会社 SR	岡部株式会社
株式会社建築技術	株式会社構造システム
株式会社ジューテック	株式会社タツミ
西松建設株式会社	BX カネシン株式会社
福 - 木構造設計	株式会社松本設計
村上木構造デザイン室	株式会社木質構造計画ラボ
有限会社龍建築設計事務所	ジャパン建材株式会社



「中規模木造設計の心得」セミナー



「解析ソフト FAP-3/MED-3 ～接合金物の概要と解析ソフト情報の整理」セミナー

“木構造テラス”では非住宅中規模木造の構造設計の受注も開始しております
頂きました情報を専門家が分析し、登録会員による構造設計を行います
ご要望等は ジャパン建材(株) 木構造建築室 若しくは HP: <http://www.t-e-terrace.com/> にお寄せください

いつもの場所をリフォームして、
さらに快適に。



PLACE SWING
NEW 間仕切 プレイス スウィング

詳しくはコチラ



タチカワブラインド

本社 〒108-8334 東京都港区三田3-1-12 Tel. 03 - 5484 - 6100 (大代表) <https://www.blind.co.jp>

40年、美しさがつづく壁、
光セラ18。

光セラ



ウェブサイトで光セラの美しさの秘密、
10年後の実例を
ご紹介しています。



「光セラ」は光触媒工業会 (PIAJ) の
「セルフクリーニング」「空気浄化 (窒素
酸化物)」「抗ウイルス」「抗菌」基準を
クリアし、認証を取得しています。



ケイミュー株式会社

ケイミューは「パナソニック」と「クボタ」が出資している両社のグループ会社です。

【本社】〒540-6013 大阪府大阪市中央区城見 1-2-27 クリスタルタワー 13F

www.kmew.co.jp/

株式会社 log build (ログビルド)



https://www.log-build.com
▲詳細はこちらから



代表取締役
中堀 健一様
なかぼり けんいち

【プロフィール】
1971 年（昭和 46）神奈川県生まれ。
26 歳で湘南の建設会社 株式会社 ecomo を創業。自ら現場監督も経験して
業界の課題を見出し、業界の未来を見据えた新たな仕組みを構築。テクノ
ロジーにより新しい働き方を実現する Smart Builders（スマートビルダーズ）
を発足し、業界の DX 化を牽引。全国でも一番デジタルシフトが進み、オン
ライン体制が整っており、自社のノウハウを日本全国に広げる活動を実施。

【会社概要】
本 社 神奈川県藤沢市城南 4-1-9
設 立 2020 年（令和 2）
資 本 金 197,580,816 円（資本準備金含む）
【事業内容】
AI 開発、VR 開発、建設現場施工管理ロボット、
クラウド現場管理、建設現場プラットフォーム



デジタルを活用して建築現場の課題「移動時間」を解決します！

課題解決にテクノロジー活用

小川 『第 43 回ジャパン建材フェア』の提案
ブース JK BASE に「業界初!! リモート現場可
視化アプリ」を出展、また 27 日のイベント
PARK でのトークセッションには中堀社長に登
場いただく予定です。これに先立ち、「業界初!!
リモート現場可視化アプリ」とは何か、その開
発経緯を伺いたいと思います。

もともと中堀社長は、工務店を経営されて
いて、建設現場施工管理ロボットなどの Log
System を展開する株式会社 log build を立ち上
げられたのです。

中堀 はい、26 歳の時に、それまで勤めてい
た工務店が倒産し、後処理まで手伝ってから就
活していましたが、その工務店で一番苦かった
私には言いやすかったのですね、内製で動
いていた大工さんや職人さんから「仕事を取っ
て来てほしい」と頼まれ、やむなく営業を始め
て 27 歳で個人創業。1 年後に株式会社 ecomo
を設立しました。

小川 そもそも、VR 写真の活用やロボットに
関心をもたれたのは何故ですか。

中堀 現場監督になる人がいなくなるかもしれ
ないという危機感があり、いつまでもアナログ
で進めている現場管理の仕事に課題を感じて、
ecomо の中で 2018 年（平成 30）に log build
の前身となる Log System 事業部を立ち上げま
した。ちょうどその頃、国土交通省の「建設業
働き方改革加速化プログラム」の骨子が出来上
がってきました。その主旨は、ICT（情報通信
技術）によって課題を解決し、生産性を上げて
残業を減らし、給料を上げていきたいと思います。
そこに私も強く共感しました。

実は、20 歳の頃、私はボクサーをしていま
した。スポンサーが工務店で、そこが私の働き
場所で昼間は工務店勤務、午後 6 時に仕事を終
えてボクシングジムでトレーニングに励む毎日
でした。午後 3 時には現場から会社に戻ってデ
スクワークを終えないとトレーニングに間に合
わない生活の中で、“工務店の現場監督の課題
は移動時間にある”と 30 年近く前から気づい
ていました。しかも、その状況は、今から 5 年
ほど前も全く変わっていませんでした。

現場監督は朝 8 時から夕方 5 時、6 時まで現
場において、そこから会社に戻って図面チェック
や見積書作成などのデスクワークを済ませるに
は少なくとも 3 時間はかかります。これは、ど

この建設会社でも必要な作業で、どう頑張っ
ても、働き方改革で求められる残業時間上限を超
えてしまいます。

アナログな手法では現場監督の残業を減ら
すのは無理だと思い、建設会社経営者や現場管
理者、職人さんたちの意見を参考にリモートで
できるシステムを考案しましたが、当時は実現
には程遠い、オンラインが広がりにくい環境で
した。働き方改革が始まった頃には環境が変わ
りはじめ、コロナ禍が拍車をかける形で加速す
る流れに変わって、システム実現の可能性が見
えてきました。でも、私はエンジニアでも何で
もないので、天外さんに AIBO 開発に携わった
エンジニアを紹介してもらおうと相談した次
第です。

小川 天外伺朗さんは、元ソニー上席常務で、
コンパクトディスクや犬型ロボット AIBO の開
発を主導された土井利忠さんのペンネームで、
私も、フロー経営やティール組織を提唱する著
書を読んでいました。そんな時、知人に紹介さ
れた中堀社長から“天外さんとお友達”と聞い
て衝撃を受けました。

中堀 天外さんとは、15 年ほど前にお会いし
たのが最初で、その後、ご自宅を私が設計して
ecomо で建てるなどするうちに私たちの会社と
の関係が密になりました。その天外さんを小川
社長もご存知と聞いて、初対面の距離が一気に
縮まりましたね。そして初期の段階で log build
に出資いただくことになりました。

小川 改めて、設立の主旨を本誌読者の皆様に
ご紹介いただけますか。

中堀 log build が手掛ける現場管理の VR ツー
ルに取り組んでいる企業は、世界に 10 社あり
ます。そのうち 9 社は欧米企業で、日本では私
たちだけです。

すでにゼネコンさんの案件で画像解析をさせ
ていただいているが、将来的には鉄筋のピッ
チまで画像解析できるようにしたいと考えてい
ます。そうしたシステム開発には莫大な資金が
必要になります。それを一気に実現するのは難
しいので当初からベンチャーキャピタルの方々
や事業会社の方々に出資いただきながら進めて
いくビジネスという構想をもっています。です
から、設立の第一の目的は、システム開発のた
めに必要になる潤沢な資金を得るための上場を
目指すことです。

働き方改革で脱炭素に貢献

小川 今、ユーザー数はどのくらいですか。
中堀 有難いことにゼネコンさんや工務店さん
など約 130 社に導入いただいています。
VR 事業を始めて、大手ハウスメーカーさん

では現場管理がリモートでできれば働き方
改革は難しいという認識をもって方法を模索さ
れていることを知りました。

小川 一般業種では 2019 年（平成 31）に始ま
った働き方改革ですが、建設業、運送業、医師に
ついては 2024 年（令和 6）が最後の期限です。
特に上場企業であるハウスメーカーさんには、
やり遂げなければならないもので、その期限ま
で残り 2 年弱。時代の要請に合った事業ですね。

中堀 はい。またハウスメーカーさんの SDGs
で目指す脱炭素の取組みでも、建設現場への物
流・人流に使われる車からの二酸化炭素排出量
が、建設現場での排出量の 3 割を占めるという
課題があり、人が車で現場へ出向く回数を削減
すれば、二酸化炭素排出量も減らせるという視
点をおもちです。加えてガソリン代の大幅な値
上がりも、車での移動抑制を促すと思います。

コロナ禍に小学生にまでオンライン学習が普
及し、企業でもリモートワークが定着して Web
通信が当たり前のものになり、完全に市民権を
得たと思います。

さらに国土交通省直轄の土木工事での段階確
認や立会、材料確認などに Web 通信を使ってリ
モートで行う「遠隔臨場」の裾野を広げ、住宅
の第三者検査機関による中間技術検査等にも適
用することを視野に監督・検査段階の業務効率
化を進めていく流れです。デジタル化・働き方
改革・脱炭素を実現するためにリモートが当た
り前になると思います。特に現場監督の確保が
難しくなる中でリモート現場可視化は必須です。



小川 かつて、小学生の憧れの職業に大工さん
がいましたが、今はユーチューバーにその座
を譲っています。この背景には、住まいづくり
を担う我々流通も含む住宅業界が、賃金や労働
時間の面でも外の世界から魅力ある業界と見ら
れなくなっていることがあります。ここは是非
とも変えていかなければならないと思います。

一方、SDGs や環境負荷低減といったことで
言えば、課題を解決すればするほど二酸化炭素
の排出量を大量に削減できる住宅業界は、宝の
山だと思います。

中堀 全くそのとおりです。

小川 エネルギー効率の良い ZEH 基準の住宅
普及に努めることで、住宅そのものから排出さ
れる二酸化炭素が低減できます。住宅業界は夢
のある住まいづくりや、豊かな住環境づくりに
繋がる仕事という認識が世の中に広がれば、再
び子供たちの憧れの職業に戻せると思います。
log build さんは、その一翼を担ってイノベー
ションを起こそうとしているのです。

中堀 はい。これまで続けてきたことを丸ごと
変えていかなければいけないので、そんなに簡
単なことではないと思いますが、現場管理の生
産性を、デジタル活用で最低限従来の 1.5 倍に
上げていくことによって現場管理の課題の解決
策は出てくるだろうと思います。

ゼネコンでも、工務店でも

小川 リモート施工管理を実現する Log
System の概要を教えてください。

中堀 昨年 6 月に発売して約 130 社で導入い
ただいている「360 度/VR リモート施工管理

Log Walk」、今年 7 月に発売した「リモート現
場立ち合いアプリ Log Meet」、さらにゼネコン
さんの現場で導入いただいている「24h 好き
な時に現場を巡視できるアバターロボット Log
Kun」の三つがあります。「360 度/VR リモ
ート施工管理 Log Walk」と「リモート現場立
ち合いアプリ Log Meet」を使うと、現場管理の
五大管理（進捗管理・品質管理・安全管理・原
価管理・情報管理）のうちの三つ、進捗管理・
品質管理・安全管理が、完全にリモートででき
るようになります。その実証実験を ecomo で
昨年 11 月から行って完全にできることを確認
しました。

こうした ecomo で実証した成果を 1 年～2
年かけて完璧な状態で工務店の皆様にも使っ
ていただけるようにすることを目指して、毎月
開いている定例会で当社サポートチームが工
務店サポートに努めています。現在のユーザー
130 社のうち半数を占める地域のインフルエン
サー工務店さんが完璧に使いこなせるようにな
れば、周辺の工務店さんにも広がっていくとい
う見通しを立てています。さらに二つの住宅用
Log System を 500 社に導入いただいて、皆さ
んが 2024 年（令和 6）までに使いこなせるよ
うにしたいと思います。

小川 対象エリアは全国ですか。

中堀 はい、全国です。すでに第三者検査機
関でも当社のサービスを使っていたいていま
し、今後 5 年以内に現場に足を運ばずにリモ
ートで検査できるようにすることを目指してい
く予定です。

また、お客様にカメラを装着してもらって家
の外と中を歩いてもらえば、こちらのパソコン
からオンラインでシャッターが切れるので、訪
問しないアフターメンテも可能という視点で私
たちが実験し、モデルを作っているところです。
小川 人手と時間が大幅に節約できますね。

中堀 世の中はますますリモートで事足りるよ
うになっていくと思いますので、若い人たちの
目に魅力的に映る、「現場監督はカッコいいぞ」
と思ってもらえるようなシステム開発に取り組
むことが私の真髄です。

コミュニケーションが蘇る！

小川 私たちのゴールは、人間にとって豊かな
生活やライフスタイルを愚直に追及していくこ
とだと思います。

中堀 同感です。私の目指すのは、デジタルを
活用して効率的に作業をこなし、ゆとりのでき
た時間に社内のみんなと一緒に考えてコミュニ
ケーションしているうちに仕事がうまく流れ、
仕事が終われば自分の趣味の世界に駆け込んで
いけるような世界にすることです。

というのも、私の現場監督時代はとても孤独
だったからです。現場から会社に戻ると誰もい
ない、一度も社内の人と会わずに一日の仕事が
終わる、それは良くないと思います。一見非効
率と思われるコミュニケーションをいっぱい
とることが本来の仕事のあり方だと思います。
ecomо の現場監督はいつも会社において、設計
や営業と話し合っています。その光景が私は大好
きです。

小川 ここは大きなポイントですね。非効率な
仕事を効率化することが目的ではあるけれど、
その副産物としてコミュニケーションするゆと
りが生まれ、自分のやりたいことにも時間を回
せて、働く人たちが心の豊かさを得られる、そ
れこそが真骨頂かもしれません。そういう住宅
業界に変えていきたいですね。

リモート現場可視化アプリによる「移動時間
の削減」が、働き方改革だけでなく、脱炭素に
まで繋がるというお話を聞かせていただき、本
日はありがとうございました。



◀解説動画はこちらから



第 43 回ジャパン建材フェア特集

木質素材エリア・工務店支援コーナーのご紹介 !!

木質素材エリア

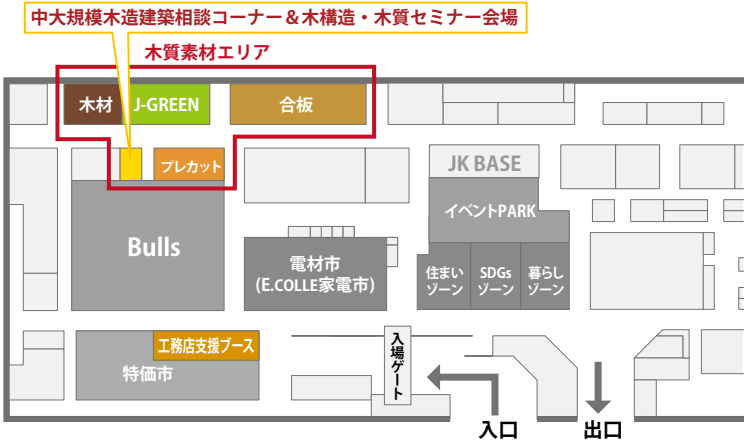
プレカット



構造材プレカットでお困りのことはありませんか？

ジャパン建材では専任のプレカット担当と自社 CAD 技術者を配置し、全国の提携工場による加工でお客様により良いサービスを提供いたします。当たり前と思っていた加工、仕方ないと思っていた手加工。「本当にこれでいいのか？」ジャパン建材プレカット課はこういったお客様の悩みを解決できるかも知れません。

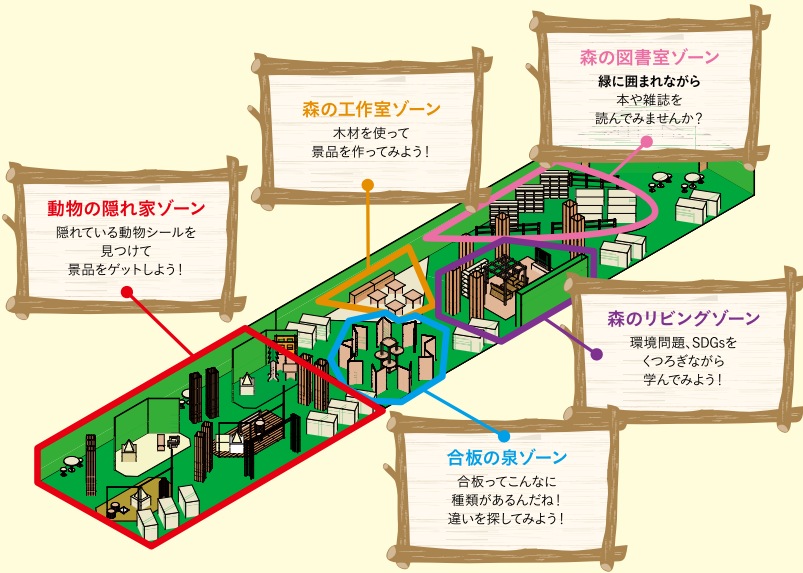
まずはお気軽にジャパン建材のプレカット担当へ要望をお聞かせください。



あつまれ！

森の図書館！

合板・木材展示の歴史（展示即売）と未来（サステナブルビジョン）を融合し、ブース全体で“森”を設営。J-GREEN 商材を通じて、森林の循環利用、SDGs、森林認証を日常風景に落とし込みます。皆さまの視覚と嗅覚に木の良さ、木質の未来を訴え掛ける展示を是非ご体感ください。中大規模木構造の相談窓口、セミナーも設けております。



第 43 回ジャパン建材フェア 木質実践ミニセミナー

※各回 30 分程度で予定しております

8 月 26 日	タイトル	講演企業	講師
10：30	「森を守りながら木を使う FSC® 認証による持続可能な木材利用」	FSC ジャパン	FSC ジャパン広報 河野 絵美佳 様
11：30	「木造軸組工法でつかえるクロスラミナパネル」	株式会社鳥取 CLT	株式会社鳥取 CLT 岩坂 将 様
12：30	非木造建築の木質化	一般社団法人日本 Woodalc 協会	株式会社アトリエ秀 代表取締役 高橋 隆博 様
13：30	木造 NBR 工法（木造向けルーフデッキ）	ジャパン建材株式会社	木構造建築課 並木 博一
14：30	エコボロンスーパー認定施工士講習会	株式会社エコパウダー	株式会社エコパウダー 様
8 月 27 日	タイトル	講演企業	講師
10：00	SDGs 時代—これからは個人住宅も認証材で—	SGEC/PEFC ジャパン	SGEC/PEFC ジャパン 広報 様
11：00	「木造軸組工法でつかえるクロスラミナパネル」	株式会社鳥取 CLT	株式会社鳥取 CLT 岩坂 将 様
12：00	非木造建築の木質化	一般社団法人日本 Woodalc 協会	株式会社アトリエ秀 代表取締役 高橋 隆博 様
13：00	木造 NBR 工法（木造向けルーフデッキ）	ジャパン建材株式会社	木構造建築課 並木 博一
14：00	エコボロンスーパー認定施工士講習会	株式会社エコパウダー	株式会社エコパウダー 様

工務店支援ブース



〈出展メーカー〉

在住ビジネス (株)、(株) シーピーユー、ジオテック (株)、ジャパンホームシールド (株)

住宅保証機構 (株)、(株) 日本住宅保証検査機構 (JIO)、日本長期住宅メンテナンス有限責任事業組合

(株) ハウス・デポ・ジャパン、(株) ハウス・デポ・パートナーズ、ハウスプラス住宅保証 (株)

ファイナンシャルアライアンス (株)、福井コンピュータアーキテクト (株)



第43回ジャパン建材フェア特集 大注目！「JK BASE」のご紹介！！

住まいゾーン



※イメージ

地球温暖化問題の観点から今後ますます重要視される「ゼロ・エネルギー住宅（ZEH）」と「HEAT20（G2）」そんな住宅の高性能化を実現するために必要な仕様や設備を、実際に躯体を会場内に設置し、具体的かつリアルにご紹介します。「快適な住まい」と「豊かな暮らし」をコンセプトに、専門性と実用性を兼ねた情報満載のコーナーです。2030年に向けた指標としてお役立てください。

SDGsゾーン

SDGs ゾーンでは、SDGsをもっと身近に感じていただくために、動画や展示で分かりやすくご紹介します。2030年の達成に向けて、当社の取り組みをご紹介します。私たちができることをみなさんで一緒に考えてみませんか。



SDGsって？

中心に浮かぶ地球儀バルーンでは、近年よく耳にするSDGsや地球温暖化について分かりやすく説明しております。ジャパン建材が考えるSDGsについても動画でお伝えいたします。

ジャパン建材が目指すSDGsの取り組み

快適で豊かな暮らしを送るために解決しなければならない課題を、持続可能性を重視した「環境」「社会」「経済」に関わる4つの重要課題を設定し、その内容をお伝えいたします。

1. 地球環境保全への貢献
2. 新たなビジネスモデルの構築
3. 働きがいの創出と生産性の向上
4. 持続可能な資源調達

暮らしゾーン

他社との差別化、施主様への+α提案に困っていませんか？

他社との差別化、施主様への+α提案に困っていませんか？

ジャパン建材の新事業「ファニチャー＆フロア」「セレクト建材 moki（モキ）」は、そんなお悩みを解決するお手伝いを致します！「ファニチャー＆フロア」では今流行りの家具や床材とのアッセンブルコーディネート展示をし、工務店様向けの「ファニチャーコーディネートサービス」をご提案！「セレクト建材 moki（モキ）」では多数メーカーのオシャレ商品を選びすぐた「造作洗面・手洗い空間提案」など他社と差別化出来る+α提案をご紹介します。当日は特価品もご用意！是非「暮らしゾーン」へお立ち寄りください！



LINE

参加賞あり

豪華プレゼント
GETのチャンス！
ジャパン建材フェア

大抽選会

ジャパン建材公式 LINE をお友達追加して、当日限定大抽選会に参加しよう！

～豪華景品 GET チャンス手順～

- ① ジャパン建材公式 LINE とおともだちに！
- ② ジャパン建材各提案ブースに設置された QR コードを読み込み！
- ③ 全て揃ったら JK BASE へ！
- ④ ガラガラを回し運命の抽選へ！

※プレゼントは予告なく変わる可能性があります。

〈対象ブース〉
JK BASE
(イベントPARK)
Bulls コーナー
電材市
木質素材エリア
工務店支援ブース



ジャパン建材プレゼンツ！



SDGs スタンプラリー BINGO

来場者全員が参加可能！ストラップに入ったスタンプラリー台紙を持って、対象メーカーブースをまわろう！スタンプを押してもらい、ビンゴになったらサステナブル商品を手に入れよう！未来への第一歩を踏み出そう！

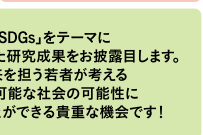
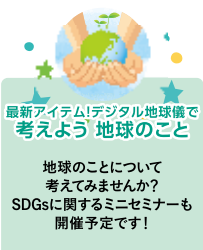
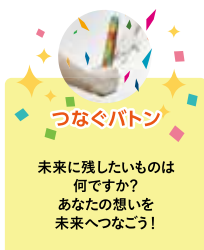
〈SDGs スタンプラリーメーカー〉

アイカ工業(株)、朝日ウッドテック(株)、朝日ファイバーグラス(株)、安心計画(株)、(株)ウッドワン、永大産業(株)、クリナップ(株)、ケイミュー(株)、セーレン(株)、ダイキン工業(株)、大建工業(株)、東京電力エナジーパートナー(株)、トクラス(株)、TOTO (株)、東洋テックス(株)、ニチアス(株)、日本住環境(株)、日本ノボパン工業(株)、(株)ノーリツ、(株)ノダ、(株)ハウステック(株)、ハウス・デポ・ジャパン、パナソニック(株)、パラマウント硝子工業(株)、フクビ化学工業(株)、マダ・イゾペール(株)、吉野石膏(株)、(株) LIXIL

イベント

イベントPARK

サステナブルをキーワードに様々な体験コーナーを設けて皆さまをお待ちしております！わたしたちのこれからを一緒に創造し、持続可能な未来のために小さなことから始めてみませんか？



ステージ



※イメージ

過去最大級の巨大モニターを設置して多数の企画を予定しております！超有名講師によるセミナーは必見です！

▼セミナー情報は裏面をチェック！

第 43 回ジャパン建材フェア特集 大注目！「セミナー」のご紹介！！

8/26

11：00

11：50

セミナー

なぜ、省エネ・再エネは必要か？ 脱炭素に向かう「住宅」のこれから

2021 年 2 月に行われた内閣府による「再生可能エネルギー等に関する規制等の総点検タスクフォース」で、前さんは日本の省エネ基準の課題を指摘しました。これをきっかけに国土交通省では省エネ基準の義務化や太陽光発電の設置に関して議論されました。あれから 1 年。今後、日本の省エネ住宅はどうなっていくのか、最新動向も含めてお話いただきます。

東京大学大学院准教授
前 真之 氏



8/26

11：50

12：40

セミナー

脱炭素時代の美しい住まいの設計 ～パッシブとアクティブの両立～

住宅の高性能化が進み、設計者が考えなくてはならないことが増えました。単に断熱気密性能を上げるだけでなく、太陽エネルギーの利用や、高効率な設備の導入なども求められるようになっていきます。そこで建築家・伊礼智さんに、パッシブとアクティブをうまく使い、省エネで快適な住まいの設計方法を、最新事例と合わせてお話いただきます。

建築家
伊礼 智 氏



8/26

12：40

13：20

トーク
セッション

2030 年の住宅はどうなっている？ 変わるもの、変わらないもの予測

10 年を振り返ると、当時と今とは求められることが変わってきているのは、多くの工務店が感じていることでしょう。それでは、次の 10 年はどうなるのか。性能とデザイン、そして市場動向を含めて、前真之さん、伊礼智さんと、建築知識ビルダーズ編集長の木藤阿由子さんが対談します。なかでも前さんと伊礼さんが進めている新しい住宅プロジェクトの話は必聴の価値あり。



東京大学大学院准教授
前 真之 氏



建築家
伊礼 智 氏



建築知識ビルダーズ
編集長
木藤 阿由子 氏

8/26

14：30

15：30

パネル
ディスカッション

工務店実践者に聞く！ 住宅の高性能化に取り組むメリットや可能性！

近年、ご存じのように住宅の高性能化（省エネ化）が推進されています。住宅の高性能化は住む人の健康や経済面に大きなメリットがあるだけでなく、地球温暖化対策の観点からも非常に重要な題材。これから家を新築・購入される方にとっても絶対に外せない条件になること間違いありません。そこで今回、住宅の高性能化を既に実践されている 3～6 地域の代表工務店様を招聘。実践にもとづく貴重な活動内容を公開いただきます。

パネラー



丸順工務店有限公司 代表取締役 …… 菊池 一彦 氏
豊木材株式会社 代表取締役 …… 望月 靖友 氏
東建築設計株式会社 代表取締役 …… 東 良樹 氏
あしづかホーム株式会社 代表取締役 …… 蘆塚 晃久 氏
【ファシリテーター】
ジャパン建材株式会社 JK サポートセンター … 齊藤 明

8/27

10：00

11：00

セミナー

住生活業界全体の未来動向解説 ROAD to 2030

コロナの影響で大きく変化したライフスタイルへの対応、世界中で脱炭素社会に向けた取組が加速する中で今後予想される住生活産業界への傾向と対策が重要です。災害に強い、レジリエンスな暮らし。そして、新しい事業スタイルに入る時代に同じやり方が通用しません、DX でビジネス改革。未来動向から自社のあるべき姿を見出すチャンスです。

住関連コンサルティング企業
Lifestyle Office
清水英雄事務所株式会社
代表取締役
清水 英雄 氏



8/27

12：30

13：30

トーク
セッション

デジタル初心者必見！ 誰でもできる工務店 DX 化手法を完全公開

住宅業界も本格的なデジタルシフトが進みつつあります。ただ、デジタル化すべきとはいえ何から取り組めばいいのかわかりにくいのも現状です。今回のセミナーでは、実際に工務店の DX 化を支援する 3 社に集ってもらい、業界で何が起きており、これから何をすべきかをわかりやすく解説していきます。これからデジタルシフトに取り組みたい方必見のセミナーです。



【ファシリテーター】
株式会社
リフォーム産業新聞社
福田 善紀 氏

株式会社 log build
代表取締役
中堀 健一 氏



セーファー株式会社
マーケティング本部
マーケティング部 部長
布井 雄一郎 氏

株式会社グローバ
代表取締役
小河 泰史 氏



8/27

14：30

15：30

トーク
セッション

工務店はインテリアを扱わないと大損です！ 顧客満足度を爆増する提案の極意

コロナ禍により、住まいは休むところから楽しむところへとシフトしました。当然室内装飾にこだわる施主が増えたことで、インテリアへのニーズが急拡大しています。これからの住まい提案はインテリアを含めての提案が必須の時代となるでしょう。そうした中で、どんなインテリア提案が有効なのか、今のニーズと工務店が提案すべき内容について 2 人のスペシャリストが話していきます。



【ファシリテーター】
株式会社
リフォーム産業新聞社
福田 善紀 氏



インテリアコーディネーター
CHIC INTERIOR PLANNING 主宰
荒井 詩万 氏



株式会社 COSIC
代表取締役社長 CEO
武藤 諒俊 氏

第43回ジャパン建材フェア特集 事前来場登録／感染症対策について

！ 来場には事前来場登録が必要です！

※ご来場前に必ずご確認ください



事前来場登録の手順

① QRコードまたは特設サイトから

案内状またはジャパン建材HPの【特設サイト】からも登録可能です！

登録フォームはこちら



② メールアドレスを入力

2021年3月に開催したオンライン展示会の時に登録された方は
その際登録したメールアドレスを入力

②でメールアドレスが未登録と表示された場合、または新規登録の場合

工務店様：ご紹介販売店様へご連絡ください

販売店様：ジャパン建材営業員へご連絡ください

③ メールが届く

④ メール本文の URL にアクセスして必要項目を入力

⑤ 入場証が添付されたメールが届きますので

⑥ 来場時は印刷して会場へご持参ください

こちらの入場証が
駐車券となります



▼案内状【表面】



▼ジャパン建材HP【特設サイト】



！CLICK！

ジャパン建材
公式LINEはじめました！

LINE公式アカウントを
お友達追加して、最新情報や
LINE限定企画に参加しよう！

LINE連携で手ぶら入場可能！

※LINE連携で入場証をLINE上に
表示することが可能になります。

LINE公式アカウント
お友達追加はQRから！

お友達
追加

ジャパン
建材
公式LINE

※お友達追加のみでは入場できませんのでご注意ください



感染症対策

※皆さまが安心してご来場いただけるよう、ご協力をよろしくお願いいたします



事前来場登録制

入場口の混雑緩和、
来場者人数
把握のため



次の方は展示会への 参加を控えてください

発熱、咳、咽頭痛、陽性者との
濃厚接触者、体調が
すぐれない場合など



マスク着用

来場者、出展者、運営スタッフ
その他関係スタッフ全員の
マスク着用を徹底します



入場時検温

37.5度以上の方は
入場をお断りします



手指消毒

こまめな手指消毒を
お願い致します



アプリ

新型コロナウイルス接触確認
アプリ(COCOA)の登録および
インストールを推奨



ソーシャル ディスタンス

人との間隔を
十分にお取ください



商談

密になり得る場所での
長時間の商談は避けてください



会場内換気

会場のドア開放や
空調運転により
定期的な換気を行います



会場内常時除菌

展示物は定期的に
除菌を行います



会場内食事禁止

会場内での食事販売は
行っておりません



会場内全面禁煙

指定喫煙所では
ソーシャルディスタンスを
保ってください

～新商品～ 天吊室内物干金物 神栄ホームクリエイト SK-ATP-45/60

神栄ホームクリエイト株式会社

シンプルで使いやすく圧迫感なし！
雨や花粉などで外で洗濯物を干せないときにお役だち！！

- ・ポール（竿部）とアーム一体型
- ・ホワイトとブラックをご用意
- ・天井や取付高さによって H450、H600 からお選びください。
- ・片側を壁面に固定することもできます。
- ・取付天井部分は下地が必要です。
- ・最大 10kg までご使用ください。

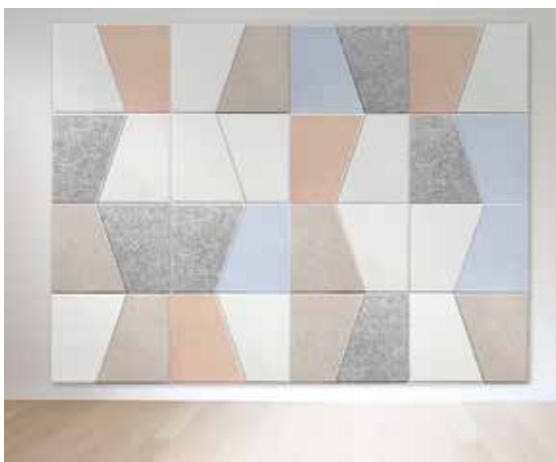


硬質吸音フェルトボード Felmenon（フェルメノン）台形タイプ

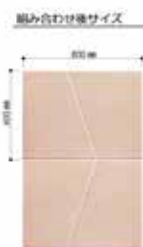
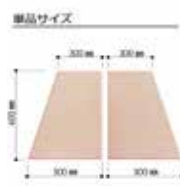
ドリックス株式会社

吸音パネル「Felmenon」に台形タイプが登場。

- ・オフィスの会議室やテレワーク環境で、お部屋の反響音を軽減。電話やオンライン打ち合わせ時の会話を聞き取りやすくすることができます。
- ・他にはない台形タイプの吸音パネルのため、組み合わせが自由自在。インテリア性も高めることができます。
- ・Felmenon はオフィス、住宅、賃貸、商業施設、教育施設、宿泊施設など幅広く導入しています。



商品サイズ



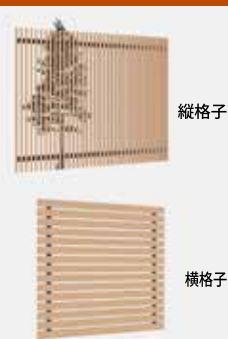
フェルメノン 台形タイプは 左・右 2 列 / 組です。



【規格】

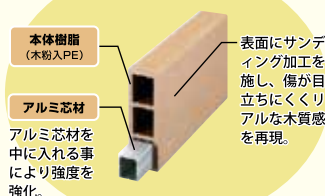
寸 法：W500mm × H600mm × T9mm
入 数：2 枚 / 袋
希望小売価格：¥3,000 / 袋（税別）
品 番：FB-8060C-2DK- □□ ※□□は色番
色 ：-WH（ホワイト）／-GY（グレー）
-NBE（ニューベージュ）／-SPK（サーモンピンク）
-LBL（ライトブルー）／-LSBL（ライトスカイブルー）
材 質：ポリエステル 100%
吸 音 率：別途残響室法吸音率試験グラフ参照
施工方法：専用ピン、マグネット、接着剤＋両面テープ
そ の 他：F☆☆☆☆基準、端部 45 度の面取りあり

格子ユニット ルポウッドタイプ



リアルな木質感を再現したルポウッドを利用したユニット式化粧格子
視線を遮り建物の外観にアクセントを加えます

ルポウッドの特長



SEIKI セイキ販売株式会社
東京都練馬区豊玉南 3-21-16 Tel: 03-5999-5820



NODA

VC
ウイルケア
抗ウイルス対応商品

NEW

Qualtvc
クオルテ VC

新石目調フロア

SIAA
ISO 21702
抗ウイルス加工
JP0612787X0007T

SIAA
ISO 22196
抗菌加工
JP0122787X0004M

株式会社ノダ 本社 〒111-8533 東京都台東区浅草橋5-13-6 (三朋ビル) ☎0120-51-4066 (お客様相談室)

イチオシ! Bulls

第43回 ジャパン建材フェア

Bulls コーナー

ブースはこちら!!



Bullsコーナーはジャパン建材のプライベートブランドであるBulls商品を集めた販売コーナーです。日々の商売では見ることがあまりできない実際の商品も、ここでは一度にご覧いただけます。各商品ごとに専任の係員がおりますので、商品情報も詳しく聞くこともできます。新しい商品のご採用にご活用ください。

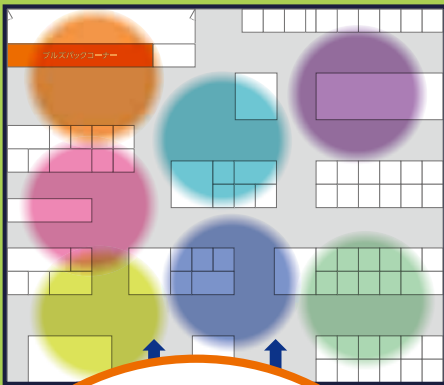
使いやすさがよくわかる!

養生材体験

今お使いの養生材で満足していますか?
このコーナーではより良い養生材を見つけることができるかもしれません
衝撃吸収力に特化した商品や、使いやすさに特化した商品など、様々な特徴を持った商品が発売されています!
色々な養生材を実際に使ってから購入していただける体験コーナーです!



〈コーナー 全体図〉



まずは床を知ろう!

フローリング

皆様知っているフローリングの種類はどのくらいあるでしょうか?
室内空間を考えた時、視界に入る色の大きな面積を占めるのが床であり、トレンドをとらえることは空間作りにおいて非常に大切なことです
このコーナーでは様々なフローリングを確認できるので、ぜひお越しください!



家は外側が大事!

屋根・外壁

住宅の見た目や安全性能を決める重要な要素として、屋根と外壁はとても重要なポイントです
躯体を立て展示しているの、実際の施工方法や張上りの様子を見ながら、商品をご確認いただけます
近年、住宅の高性能化が進んでいることもあり、今一度住宅の外壁について考えてみてください!



備えあれば憂いなし!

防災備蓄

数ある防災に対する考え方の中から「備蓄」にフォーカスしてご紹介します
備えることで、災害が起きた際に従業員や近隣の人々を守ることが出来ます
役立つ商品のご紹介もありますので、防災について考えてみてはいかがでしょうか
BCP対策を考案中の方に朗報です!



<協力>防災安全協会

セット購入でお買い得!

ブルズパック

毎度ご好評のブルズパックをまたまた大特価で販売!
あの使ってみたかった製品をセットでお買い求めいただくことで得ること間違いなし!
セット販売の商品はすべて実物展示していますので、商品を確認してご購入いただけます!
さあ、皆様! 車をたいて販売コーナーまでお越しください!



〜お楽しみ〜

ENJOYスペース

ブルズコーナー内に来場者様が楽しくつういでいただける企画を多数ご用意しております。
お子様にも楽しんでいただける企画もございますので、ぜひお越しください!



家が片付き、家事も楽に!

収納上手

住宅のお悩み事の上位に常に位置しているのが「収納」や「家事」に関するお悩みです
家を建てる時に、しっかりと収納計画を考え、家事の導線を考え、お施主様に合った作り込みをすることで、生活の満足度が格段に上がります!
実機展示を見ながら、最新の商品を実験してみましょう!



お問合せは、ジャパン建材各営業所までお願いします。

電材課 商品紹介

E.COLLE

E.COLLE × 家電

電材市

電材市 限定

注目商品!!

厳選した電材商品を紹介し、一様丸ごとのご提案が可能なオリジナルカタログ「E.COLLE」と、これまでご好評いただいた「家電市」を融合した「電材市」ブースです。

テーマは...

「最新家電で暮らしの快適さを」

注目の省エネ・創エネ電材の他、コロナ禍の生活をサポートする空調・換気、防犯・防災用品からヘルスケアを含む最新家電まで一網に揃えたいです。
おすすめ商品を多数ご用意しておりますので、ぜひ「電材市」ブースにお越しください。

ブースはこちら!!



上記以外にも、特価品など多数の商品をご用意しております。

※新型コロナウイルスなどの影響により、商品に制限を要する場合は、商品がご用意できない場合がございます。予めご了承ください。

Panasonic

新商品 NEWS

2022年8月1日受注開始

ビバス

新シリーズ「BEVAS」発売

極上のくつろぎと使いやすさ、安心を形にした
わたし仕様が叶う BEVAS (ビバス)、登場。



にあう、みがく、びがく

BEVAS

空間、素材のびがく

バスルームがもっと、わたしらしい場所になる。

時間を忘れてくつろいだり、

すっきり空間をキープできたり、

さり気ないやさしさで、ほっとできたり。

わたし仕様が叶う BEVAS 誕生です。

わたしもお風呂もみがく

わたしににあう

「BEVAS」の
“素晴らしい機能性”を
是非ご確認ください。



お問合せは、ジャパン建材各営業所までお願いします。

合板
天気図



晴れ

ジャパン建材 合板部
部長 猪爪 清和

新設住宅着工戸数

2022年5月の新設住宅着工戸数は67,193戸（前年同月比4.3%減）で15カ月ぶりの減少となった。その内、木造住宅は38,427戸（前年同月比6.7%減）で2カ月連続の減少となった。季節調整済年率換算値は82.8万戸で前月比6.5%減、2カ月連続の減少となる。

利用関係別では、持家が21,307戸（前年同月比6.9%減）で6カ月連続の減少、貸家は25,942戸（同比3.5%増）で15カ月連続の増加、分譲は19,595戸（同比8.5%減）で4カ月ぶりの減少となった。分譲の内訳はマンションが7,569戸（同比19.9%減）で4カ月ぶりの減少、戸建ては11,905戸（同比0.9%増）と13カ月連続の増加となった。貸家は増加したが、持家及び分譲住宅は減少したため、全体で前年同月比4.3%の減少となった。

国内・輸入合板の供給量

5月の国内合板生産量は24.0万㎡（前月比91.3%、前年同月比94.7%）と発表された。その内、針葉樹合板の生産量は23.6万㎡（同比91.6%、95.8%）となり、出荷量は24.1万㎡（同比95.7%、94.7%）で在庫量は9.8万㎡となった。

輸入合板の5月度入荷量は24.6万㎡（前月比101.8%、前年同月比

120.6%）となった。国別入荷量はマレーシアが6.8万㎡、インドネシアが8.0万㎡、中国が7.4万㎡となっている。

今後の見通し

国内針葉樹合板は、生産も出荷も旺盛であったことが分かる。低水準で推移している在庫量が更に減少した。今後は少し落ち着いた動きになると思われるが、最低水準の在庫を適正水準まで持ち上げる必要があり、相場は維持されると思われる。

また住宅着工状況を見ると、木造住宅の着工数が前年同月比93.3%になるなど、今までと若干異なる動きとなっている。

一方中国では、針葉樹合板の日本向け輸出の採算が取れるとみてJAS取得工場が増加している。中国からの入荷量が月を追うごとに増えているので、需要が減少している状況下、価格の居場所が懸念されている。

輸入合板に関しては、インドネシアは数カ月順調な入荷量となった。普通合板系に関しては品不足も一服した状況であるが、現地価格は引き続き高値で推移し値下がりの気配は見られない。マレーシアはワーカー不足や原木問題などから、急激な生産増は見込めない状況である。塗装合板は品薄状態が継続されており、必要量は先手で確保しておいた方がよいだろう。

環境と暮らしにやさしい 住宅用ロックウール断熱材

ホームマット

ホームマット NEO®

断熱性、防音性、耐水性
に優れています。

「長期優良住宅」「フラット35S」
の省エネルギー性に適合できます。



不燃・防火性に優れています。
ホームマット : 不燃認定番号 NM-3387
ホームマット NEO : 不燃認定番号 NM-3471

ホルムアルデヒド放散区分
「F☆☆☆☆」に適合した製品です。

ニチアス

建材事業本部 〒104-8555 東京都中央区八丁堀1-6-1 TEL 03-4413-1161
東京 TEL 03-4413-1165 大阪 TEL 06-6252-1301 名古屋 TEL 052-611-9217 九州 TEL 092-739-3636